

令和5年10月16日
地域医療推進室
担当者 細木
外線 076-225-1407

遠隔分娩監視システムの導入・運用開始に係る取材について

本県では、昨年度立ち上げた「赤ちゃん協議会」の中間とりまとめを受けて、遠隔分娩監視システム（母体の救急搬送時に遠隔で胎児モニタリングが可能となるシステム）の導入に向け準備を進めてきましたが、今般、各病院においてシステムの整備が完了し、10月20日より、運用を開始することとなりました。

つきましては、運用開始に先立ちまして、市立輪島病院（モニタリング依頼病院）と県立中央病院（モニタリング支援病院）にて、システムをご覧いただく機会を設けることとしましたのでお知らせします。

記

<概要>

○市立輪島病院（モニタリング依頼病院）における取材

開催日 令和5年10月18日（水）

集合場所 市立輪島病院 1階総合受付前

受付 10:10～10:20

取材時間 10:30～11:00

内容 モバイル型の分娩監視システム（※）の公開、説明

（※）救急車等による移動中でも胎児の心拍や子宮の収縮状態の計測データを県立中央病院に共有可能なシステム

○県立中央病院（モニタリング支援病院）における取材

開催日 令和5年10月18日（水）

集合場所 県立中央病院 3階管理局前

受付 15:40～15:50

取材時間 16:00～16:30

内容 集中監視システム（※）の公開、説明

（※）モバイル型の分娩監視システムで計測したデータをリアルタイムで複数同時に画面に表示できるシステム

<当日の取材について>

取材会場が狭隘であることや患者の安全性確保の観点から、当日の取材に当たっては、以下の制限を設けさせていただきます。あらかじめ、ご了承ください。

○取材は各社2人までとします。あまり大きな撮影機材は持ち込まれないようお願いします。

○取材に当たっては、社の腕章をご持参いただき、係の者の誘導に従い、患者の安全に十分配慮の上行ってください。

○個人情報が映り込みやすい場所で取材いただくこととなります。取材の際は、個人情報の保護に十分ご留意願います。